

NAGO OJISAN

vol. 03



第3のおじさん

名古屋市または近郊の飲食店経営
Y.Yさん 45歳 天秤座

職業：代表取締役 CEO
趣味：仕事



大須毒出しメンタラーの
勝手に〜おじさん鑑定

仕事力
色気
睡眠時間
瞬発力
握力

リンゴを潰せるとか...

You、もっと寝ちゃいなよ

YYおじさんのラッキーカラーはネイビーとシルバー。2色を取り入れると洞察力やインスピレーションが働いてますます大成功、めざせデカオジ!!

■ Navy ■ Silver

立ち上がれ、名古屋のおじさんたち

「おじさん」
なんて哀しい響きでしょう。
「おじさん」と聞いて爽やかなイメージを抱く人はいない……。おそらくほとんどの方は「クサイ」「古い」「古い」イメージで、時には「老害」などという冠もつけてくるでしょう。
自分はそのような「おじさん」ではない、まだ違う！と多くのおじさんは思っ
てあがっていることでしょう。

でもいいんです。「おじさん」でいいんです。「おじさん」だって輝くときがある。光っているんです！（脂で）
「おじさん」は一生懸命働いている。「おじさん」が考えた商品が、サービスが、街を、生活をつくっている。そんな働く「おじさん」にスポットライトを当ててみようではないか。新しい一面が見えてくるかもしれない。

名古屋で働く「おじさん」マガジン NAGO OJISAN 編集長の言葉
令和三年

おじさんの仕事



体力は
ある方です

— お仕事はどんなことを？

飲食店を経営しています。店舗数は40数店で、それぞれ業態の違うお店です。最近では名駅に中華料理屋をオープンし、来月は居酒屋をオープン予定（3月現在）ですね。コンセプトは毎回違って、最初に内装などイメージを決めたら、そのお店に合うインテリアや小物は未だに自分で探します。ヤフオクなんかで値打ちに仕入れます。それこそこの昭和アイドルのポスターもそう。高いものは4万円しました！

— 40店舗以上、大変そうですね

あんまり大変と感じたことはないです。基本1年のうち363日は働いてますね、15年目ですけどずっとそう。睡眠はだいたい4時間、今はコロナでランチもやっているんで朝5時に寝て9時に起きる感じ。車の中で仮眠取ったりしますけどね。

— 強靭すぎませんか……

この15年体調崩したこともないし、ストレスを感じることも全く無い。コロナで大変だと思ってよく言われますが、絶対持ち直せると思ってるし、逆に物件も出るし人材もいるし、攻めどきだと思っています。



開店前、自らメルカリで買い揃えたという90年代グラビアポスターの角度をチェックするのが日課。

おじさんは
つらいヨ

おじさんのカバンの中身



店頭チェックだけでなくグラフィックデザインから経理までしっかり見るため図面などの書類や卓などは常備。味覚を保つため亜鉛のサプリメントは10年くらい毎日飲んでる。食生活は乱れがちなのでビタミンなどのサプリメントも愛飲。



内ポケットから出てきたキャバクラのクオカード。若い衆をたまには連れて行くのも経営者の役目とか……。

おじさんの プライベート

——年の差感じませんか？
全く感じない！いくつになっただ大人になるんだらうと思うくらい大人になりきれてないのか自分的には精神的にずっと変わらない。昔思ってたおじさんにはならない気がする。女子高生とかもたくさんバイトしてて、いろんな子と接してるからかなあ。バイトの子がうちの店をTikTokに上げたらバズって2万5000いいねでコメント300件超え、おかげで求人も全くしなくていい。若い子ってすごいしありがたい！

——趣味とかありますか？
つまんないかもしれないけど、ほんとにない。もう仕事に興味というか、それが生活のすべて。社員がみんな仲が良くて特にコロナ前は100人くらいで飲み会をよくしていました。栄にドラゴンバンケットというパーティールームも経営していて、そこで朝まで飲んでカラオケやったり。みんなよく飲むし元気。

おじさんの全盛期 あの頃

——全盛期いつですか？
うーん……正直毎年更新中です。今も胃もたれとか一切しないし、脂身好きだしどんだけでも食べるし、焼肉行ったら特上カルビ。数百人いる若い社員にも腕相撲負けたことはないです。
——確かにそれは永遠に全盛期ですね、この写真は？
中学校時代、バンドでギターをやっていました。その頃好きだったのはBOOWY。ヤンキーがモテた時代で、バレンタインチョコは50個はもらってたけど目も合わず塩対応してました、カッコつけてたから(笑)



おじさんは未来を見つめる……。眠い目を擦りながら……。

おじさんの 夢 OJISAN'S DREAM

——今後の夢って？
もう会社を大きくしたいとか、自分がこうなりたいっていうのは全く無いですね。5年くらいで目標をあっさり超えちゃって、毎年増えていく目標何十億ってきりが無いし、今は全く欲がない。服も一年くらい買っていない。それより今まで時間を使わせてもらった若い子たちを独立させて、経営者になってもらうほうがずっと意義があると思う。
求人もしないけど紹介でいい子たちがきて、にぎやかな職場で従業員もお客さんも笑顔で、社員教育は何一つしていないから不思議だけど……。



——最後に若者にメッセージを
今は昔と違ってインターネットでレシビでもなんでも調べられるめちゃくちゃいい環境なのに、みんなサボってると思う。
自分の頃は本屋で立ち読みしたり、フグさばくの20万くらいのビデオ買ったり！でも今はいい環境な分ライバルも多いのかな。まあ頑張ってるほしいと思うな。

今日の おじランチ

WORKING OJISAN'S LUNCH



次に出店する店が焼き肉屋と決まったら1ヶ月3食焼き肉を研究のため食べる。もちろんこれもベロリと一人で平らげた。昔から脂身大好き、食べる量もさることながら夜中に食べても胃もたれの経験は皆無。
今はお酒も月に1、2回しか飲まないけど、30代の頃はビールジョッキ28杯飲んだことも……。

おじさんは仕事一筋 ストイック

／ 満身創痍頑張ります ／



おじさんの闘いは続く

編集後記

おじさんはクールに語った。ときにはろくろを回しながら……社員やお客様の笑顔のため、寝る間も惜しんで働きつづけている。欲はなく、決して老けずいつも静かに戦っている。強い心、強い肉体、この人はもはやおじさんじゃないのかもしれない……。

でも言おう、ありがとうおじさん。

名古屋で働く『おじさん』マガジン
NAGOJISAN vol.03

企画・制作・発行
株式会社シーエムバー

取材・文 / 渡邊享子
撮影 / 青山大悟、江口桃子
デザイン / 廣瀬文洋
編集長 / 渡辺じろう

